

小児医療守る市立柏病院

市内急患・入院受け入れトップシェア

市立柏病院の建て替えは必要か。市立柏病院建て替え事業は、概算工費が29.3億円まで膨れ上がったため、コスト削減に向けた基本設計の見直し作業が進んでいる。先月開会した柏市議会6月定例会において、柏市健康医療部の岡村秀明理事はコスト削減に努める姿勢を示す一方で、公立病院の役割や機能を新病院でも確保すると答弁。本紙の市立柏病院への取材では、民間が担いにくい不採算部門の小児医療、とくに二次救急の受皿として、さらに近在自治体の小児患者も多く受け入れていることがわかった。コストの議論の外から市立柏病院の意義をみる必要があるようだ。

市立柏病院によると、小児救急車両受入数はここ5年間で大きく伸びている。令和2年度受入数は64件に対し、令和7年度は665件と実に10・4倍だ。さらに、受入数は周辺自治体からの搬送も含まれる。柏市単独では362件あり、コロナ禍の令和2年度61件から5・9倍。野田市からは116件の搬送があり、ほかにも我孫子市で68件、流山市98件、そのほか21件と、周辺自治体から搬送される患者も少なくない。

次に救急車両以外、つまり夜間などに自力で来院する時間外急診は、令和7年度1428件にのぼる。令和2年度615件から2・3倍に拡大した。さらに小児新入院患者数は、同比で425人増えて令和7年度491人

だ。市立柏病院のあり方や柏市立柏病院再整備基本計画でも、小児二次医療を病院に求める重要な役割の一つとしており、基本設計の見直しはコスト抑制のみでは語れない根拠と言える。

市立柏病院で受け入れている小児二次救急の搬送元自治体は、前述のほか、茨城県取手市と守谷市があり、柏市を含めて6市に及ぶ。その自治体において、小児科を持つ医療機関は15機関。このうち、三次救急を除く14機関において近年の小児医療体制拡充は、昨年度医師を1人増員して6人体制とした市立柏病院のみだ。7機関で常勤1人体制、2機関で医師を減らしている。

必然として、入院対応可能なのは4機関に絞られる。夜間救急対応もまた、輪番制の当番日のみ

という機関が大半だ。なを、1年の半分以上お、市立柏病院は当番日の夜間・時間外診療を担

当しており、今後その日数をさらに増やす方向にある。市内医療機関における小児救急車両受入数を割合でみると、市立柏病院は約3割を占め、市内トップだ。各医療機関の受

入態勢と実績を鑑みて、市立柏病院の担うものの大きさがみえてくる。近年、柏市ばかりでなく、野田市や取手市など周辺地域の主要施設における小児救急の縮小事例が頻発している。これは、小児科が不採算部門であると同時に専門医が不足していることによる。その結果、市立柏病院をはじめ、小児救急の施設に救急搬送が集中するようになった。市立柏病院における小児救急の急増は、このような柏市内外の状態を反映したものだ。

公立病院の必要性

市立柏病院はこのほかにも、新型コロナウイルス感染症発生初期に政府からの要請を受けて武漢からの帰国者への対応にあらたるとともに、いち早く発熱外来を開設、さらにコロナ陽性患者の入院受け入れを開始した。このように、市立柏病院はセーフティネット機能を担う。さらに在宅医療と

後、公立病院への依存度を高めていくとみられる。一方で、築48年になる市立柏病院の建て替えは、喫緊の課題だ。12年前に秋山浩保前市長が柏の葉地区への移転建て替えを表明した当時の建設費は11・5億円。近年の建設費高騰で負担が膨れ上がる今、市立柏病院という重要な医療資源をいかに担保していくか、市政並びに我々市民の覚悟が問われている。

都市計画2案を了承

柏市都市計画審議会

来月の県審議会で計画策定へ

第1回柏市都市計画審議会が3日、ラコルタ柏で開かれ、2つの都市計画案を審議し、異議なしと了承した。審議対象となったのは、千葉県が計画策定を進める「東葛・湾岸広域都市計画マスタープラン」の柏市域の整備と開発、保全の方針。柏市の第六次総合計画や都市計画マスタープランを反映したもの。もうひとつは、再整備を念頭に置く柏駅周辺や南柏駅周辺の都市再開発方針の変更について。いずれも、来月7日の県の都市計画審議会に諮られ、策定される。

要がある。圏域の全体像は人口減少時代において、その抑制を図るまちづくりと、交通インフラ整備で設計されている。審議では、柏の葉地区を産業拠点として形成していく視点や千葉北西連絡道路の整備などを踏まえ、柏市が今後の千葉県をけん引する地点となる可能性を確認。原案を了承した。

園児ら七夕に交通安全祈願

柏警察署1階ロビーに笹の葉飾る



自ら作った七夕飾りを見上げる園児ら

認定こども園のまつがさきの森幼稚園の園児59人が3日、柏警察署を訪れ、作成した七夕飾りを届けた。同署1階ロビーに飾られている。

交通安全祈願のため、同園が毎年贈っている。園児らが作った飾りを6

イ警官と七夕飾りを見上げ、「僕が作った飾りだよ」と誇らしげだった。柏署の有賀隆署長は園児らに感謝を述べ、「パパとママの言いつけを聞

いて、交通ルールを守ってほしい」と、園児らの安全を祈った。また、七夕飾りのお礼に、ペリティグッズをプレゼントした。

災害時救急搬送協定

市と民間救急SunRoad

災害時に不足 長瀬社長(市)が見込まれる、救急搬送体制の強化を狙う。民間の救急サービス事業者との協定締結ははじめて。調印式は同日、白河支庁